


# 一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

平成28年5月25日

山北町議会議長 府川輝夫 殿

受付番号	第5号	質問議員	5番	原 憲 司 
件名	山間の豊かな自然美を活用した町のにぎわいづくりを			
要 旨				
<p>当町は、東西23 km、南北20.5 kmで、224.7 km<sup>2</sup>と広大な面積を有し、町域の約90%が丹沢大山国定公園や県立自然公園などを丹沢山塊の森林原野で占められる山岳地帯で、平坦地は町南部を横断する酒匂川流域に開けた山間の自然美豊かな町であり、神奈川県民の水がめである三保ダム・丹沢湖があるとともに、世界文化遺産に登録されている富士山の絶景が各所で望むことができる町でもあります。</p> <p>こうした環境の素晴らしい中での人口は、平成28年4月1日現在で、11,011人で、前年の4月より342人の減となっているので、いろいろな整備等に積極的に取り組み、人口増加を図る必要があります。</p> <p>そこで、当町の特徴ある自然美を十分に活かした取り組みを積極的に行い、地域の振興や観光客の増加により、町のにぎわいづくりに繋げるため、次の5点について、質問します。</p> <p>1. 河村城址歴史公園周辺に花木を植栽した景観整備について</p> <p>河村城址歴史公園は、足柄平野から相模湾や富士山が一望できる景観の素晴らしい城址公園で、城址周辺には、町の花であるやまぶきや山ゆりなどの花があり、自然の美しさが大変素晴らしい城址公園でもありますので、城址公園周</p>				

辺に多くのやまぶきや山ゆりなどを沢山植栽し、花の美しい河村城址歴史公園として、町や地域のにぎわいづくりを推し進めてはどうか。

## 2. 洒水の滝への観瀑台の設置・整備について

洒水の滝の景観は、赤橋周辺から滝を眺められることはできますが、滝つぼは眺められない状況にあり、町民や観光客から滝つぼを観たいという声が多くありますので、滝と滝つぼが全体的に眺められることができるように、早急に観瀑台の設置・整備を行い、町や地域のにぎわいづくりを推し進めてはどうか。

## 3. 山北山などの休耕地を活用した花木の植栽・整備について

山北山、丸山、浅間山などの畑にみかんの花がきれいに咲きほこり、山の彩りが美しく感じられた時期がありましたが、現在は休耕地が大部分で、花の美しい彩りは感じられない状況であります。そのため、休耕地を活用して、町の花であるやまぶきやつつじ、菜の花などの花木の植栽・整備を行い、山北山、丸山、浅間山などの法面の休耕地を美しい花などで彩り、町や地域のにぎわいづくりを推し進めてはどうか。

## 4. 清水地区の河内川ふれあいビレッジ、道の駅周辺に酒匂川を横断する泳ぐこいりぼりの設置・整備について

全国各地で河川等の上部にこいのぼりを揚げ、気持ち良く泳ぐこいのぼりの景観が報道されました。当町においても、清水地区の旧清水小学校から河内川ふれあいビレッジ、道の駅付近までの酒匂川上部にこいのぼりを泳がせる施設の設置・整備を行い、町や地域のにぎわいづくりを推し進めてはどうか。

## 5. イノシシ・シカの飼育施設（動物園）の設置・整備について

山北で生息するイノシシ・シカが山での餌がなく、各地区まで出没してくる状況にありますので、イノシシ・シカの飼育施設（やまぶき動物園（仮称））を設置し、町の子どもたちや観光客が山の動物を知り、楽しく観覧できるような施設の設置・整備を行い、町や地域のにぎわいづくりを推し進めてはどうか。